

# ほっほっ スピタル・かいづか

**(32) 消化器内科**      問合せ先 貝塚病院 ☎422-5865

2012年4月に消化器内科が市立貝塚病院に誕生して、この4月で6年となり、消化器・肝臓センターが設立されてから丸2年になります。南大阪、特に泉州地域には、肝臓を専門的に診ることができる施設が非常に少ない状況でしたが、地域の患者さんのお役に立てるよう我々なりに努力してきました。

私自身この6年間、数多くの温かく人間味あふれる泉州の患者さんやそのご家族とふれあいました。「祭りがあるから手術はそのあとにしてくれへんか」「先生の言うことはちゃんと守るけど祭りのときだけ、お酒はちょっと堪忍な」とおっしゃる患者さんは、だんじりの季節の風物詩でもあります。

しかし良くも悪くもおおらかな人の多い土地柄のせいか、豪快な大量飲酒や知らない間の肝炎ウイルスの感染によって肝障害を起こしていても、検査や消化器内科外来を受診されないためにそのまま放置されているかたが依然多数おられます。

病気はやはり「早期発見・早期治療」が原則です。血液・画像検査を受けていただいた結果、「異常なし」と判明して笑顔でお帰りになる患者さんや、早期に受診していただく事で、苦痛が非常に少ない治療で完治される患者さんが増えることは、私たちにとって至上の喜びです。ぜひとも気軽に市立貝塚病院、消化器内科を受診していただければ幸いです。

消化器内科 部長 垣田成庸